

化学 平成26年4月採用

大分県衛生環境研究センター
伊東 矢頭

環境保全により、美しい大分の自然を次世代に残したい



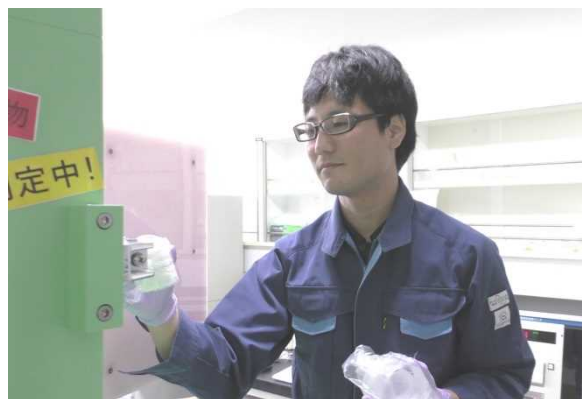
～メッセージ～

化学職の業務内容は分析研究や環境行政など多岐にわたり、様々な分野が対象となりますが、入庁後に先輩職員が教えてくれますので安心してください。皆さんと一緒に働くことができることを楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

8:30	出勤、メールチェック
9:00	分析装置の立ち上げ・調整、分析処理準備
12:00	昼休み
13:00	分析処理、測定の実施
16:00	測定結果の解析、事務処理
17:15	メール・スケジュール確認後、退庁



現在の仕事内容は？

大気環境の保全規制に関する試験検査・調査研究を行っています。具体的には、少し前に東京都の豊洲で問題となった有害大気汚染物質調査や最近流行のPM2.5、ダイオキシン類や酸性雨、放射性物質などのサンプリングから測定の実施、大気汚染の常時監視等を行い、基準値超過があれば関係機関と連携しながら県内の大気環境の保全に努めています。様々な目に見えない物質を測定し、身体への影響が無いうちから対策を行うことで、県民の皆様の安心・安全な暮らしを守る一助となっています。

仕事のやりがい・魅力について

環境問題に対し、原因の考察、対策を講ずることが行政の役割の一つと考えています。そのためには地道な調査やデータの積み重ねが重要であり、化学職として他の職種とは別の視点や知識を活用し、将来の環境保全につながる仕事ができることが魅力だと思います。

県を志望した理由は？

元々大分県が好きで大分に貢献する仕事がしたいと考えておりました。学校で学んだ環境問題への興味もあり、これまで大学等で学んできた知識を生かせる職であると思い志望しました。

大分県の好きなところは？

大分県は山間部や沿岸部、高原など様々な地形で豊かな自然に富んでいるところや、温泉などの魅力的な観光地も多く、海の幸山の幸といった食べ物が美味しいところです。

これからの目標は？

化学職の専門性を生かし、地域の住民と協力しながら環境行政を進め、今現在の住みよい大分県をより長く保つことができるよう、将来を見据えた環境保全に努めたいと思います。